

学校法人阿弥陀寺教育学園 国際医療福祉専門学校七尾校

令和2年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

令和2年8月27日

委員：	竿漕 正人	(七尾市役所 健康福祉部福祉課 課長)
	南 紀一	(社会福祉法人 七尾市社会福祉協議会 会長)
	高塚 俊二	(在学生保護者・後援会 会長)
	大矢 陽介	(はまなす園 特別養護老人ホーム 理学卒業生)
	岩島 誠	(公立能登総合病院 理学卒業生)
	沖崎 孝裕	(市立輪島病院 作学卒業生)
	皆川 直樹	(津幡町消防署 救命卒業生)
	村田 敏子	(特別養護老人ホーム 鹿寿苑 介護卒業生)
	三和 勘太	(国際医療福祉専門学校七尾校 副校長)
	由久保 弘明	(国際医療福祉専門学校七尾校 理学療法学科)
	福田 誠司	(国際医療福祉専門学校七尾校 救急救命学科)
	花田 真維子	(国際医療福祉専門学校七尾校 介護福祉学科)

議事内容

1. 新型コロナウイルス感染症の対策に伴う臨時休校中の対応報告 資料①
2. 在学生状況と卒業生進路状況 資料②-1, 2, 3
3. 各学科の取り組み活動・成果報告 資料③
4. 学校としての取り組み活動・成果報告 資料④

1. 新型コロナウイルス感染症の対策に伴う臨時休校中の対応報告

石川県の緊急事態宣言を受け、4月14日（火）～5月29日（金）の期間、臨時休校とした。その期間中においてオンラインによる遠隔授業を実施し、授業の実施頻度としては平日に2～3コマ程度行った。授業資料等についてはホームページ上からPDF資料をダウンロードする形式で行った。遠隔授業だけでは学習修得度の把握が難しいと判断し、5月からクラス別に1回／週の登校日を設定し学内における授業を実施した。休校期間の最終週は2回／週の登校日を設定し、6月1日（月）から学校通常再開となった。

【6月以降の対応】

< 学年歴の変更 >

- ・ 夏季休業（例年：8月中旬～下旬）は設定せず、前期の授業と定期試験期間に充てた。
- ・ 前期中に必要な数の授業を実施できなかった科目については、後期で授業を行い、終了後に定期試験を随時、実施する。
- ・ 前期成績判定（例年：8月上旬）は、9月上旬に変更し実施予定
- ・ 後期は現時点において例年通りの日程（定期試験、臨床実習など）で実施可能の見込み。

< 感染予防対策 >

学校再開時からの感染予防対策として次の内容で実施している。

- ① 検温、症状の確認 * 37.5度以上の場合は欠席とする。
- ② アルコールによる手消毒およびマスク着用の徹底
- ③ 密集、密閉、密接の回避対策
 - 席間隔や学生人数の密集への配慮
 - 教室の換気を随時行うことによる密閉回避
 - マスクをつけて身体的距離を保つての会話を行うことによる密接回避
- ④ 手洗いや咳エチケットなどの感染対策に関する指導
- ⑤ 抵抗力を高める食事や睡眠などの健康管理指導
- ⑥ 学生食堂の利用方法として、対面形式の席取りは行わない。

< 臨床実習 >

理学・作業療法学科 3 年生	(中止) 期間：6/8～7/31	*実施中 期間：8/17～10/9
介護福祉学科 2 年生	(中止) 期間：5/14～29 (中止) 期間：7/21～9/15	*実施中 期間：8/17～ 41日間
救急救命学科 1～3 年生	例年、臨床実習配置は後期のみ	

国際医療福祉専門学校七尾校

資料②-1

2020/4/1 時点

定員充足率(*転科生・留年生・訓練生を含む *休学生は除く)

	定員	1年	2年	3年	計	総定員	充足率
PT学科	35	15	22	14	51	105	48.6%
OT学科	35			8	8	35	22.9%
EMT学科	35	16	8	7	31	105	29.5%
CW学科	30	22	5		27	60	45.0%

総数

117

305

38.4%

寮定員数と稼働率

寮名	定員数	現利用者数		
小丸山寮	30名	20名	15室(1階7室、2階8室) 全室:2人部屋	
小島寮	5名	5名	5室	
大和寮	4名	4名	4室	
石崎第一寮	7名	6名	7室	
石崎第二寮①	10名	9名	10室	
石崎第二寮②	8名	6名	6室(1階2室、2階2室、平屋2室) * 平屋1室2人部屋	
後畠寮	12名	11名	12室	
大手寮	10名	10名	10室	
			全64室	
全定員数	86名	71名	<table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>82.6%</td></tr></table> 稼働率	82.6%
82.6%				

* PT・OT・EMT・CWの4学科すべての学生が利用

全生徒数に占める寮生の割合

60.7%

平成 31 年・令和元年度 卒業生就職先情報

理学療法学科（12名） ＊七尾市内への就職者数 2名

	出身地	出身高校・大学等	就職先地域
1	鳳珠郡能登町	藤井脳神経外科病院	金沢市
2	富山県	富山県リハビリテーション病院	富山県
3	富山県	光ヶ丘病院	富山県
4	富山県	根塚整形外科・スポーツクリニック	富山県
5	七尾市	恵寿総合病院	七尾市
6	富山県	成和病院	富山県
7	羽咋市	船橋整形外科病院	千葉県
8	河北郡津幡町	金沢脳神経外科病院	金沢市
9	河北郡津幡町	城北病院	金沢市
10	鹿島郡中能登町	浜野西病院	七尾市
11	七尾市	芳珠記念病院	能美市
12	七尾市	西記念ポータル・アイントリハビリテーション病院	兵庫県

作業療法学科（5名） ＊七尾市内への就職者数 0名

	出身地	出身高校・大学等	就職先地域
1	羽咋郡宝達志水町	国立病院機構 七尾病院	石川県
2	富山県	アルカディア雨晴	富山県
3	輪島市	南ヶ丘病院	石川県
4	七尾市	小矢部福祉会 ほっとはうす千羽	富山県
5	富山県	社会福祉法人 福寿園	石川県

救急救命学科（8名） ＊七尾市内への就職者数 1名

	出身地	出身高校・大学等	就職先地域
1	小松市	能美市消防本部	能美市
2	加賀市	加賀市消防本部	加賀市
3	野々市市	永平寺市消防本部	福井県
4	富山県	東部消防組合	富山県
5	河北郡津幡町	津幡町消防本部	河北郡
6	羽咋郡志賀町	羽咋郡市広域圏事務組合	羽咋郡
7	輪島市	輪島消防署	輪島市
8	七尾市	七尾鹿島消防本部	七尾市

介護福祉学科（6名） ＊七尾市内への就職者数 4名

	出身地	出身高校・大学等	就職先地域
1	鹿島郡中能登町	社会福祉法人 徳充会	七尾市
2	七尾市	社会福祉法人 徳充会	七尾市
3	羽咋市	社会福祉法人 陽風会	金沢市
4	鳳珠郡能登町	社会福祉法人 石川県鳳寿荘	鳳珠郡能登町
5	鹿島郡中能登町	社会福祉法人 徳充会	七尾市
6	羽咋郡宝達志水町	社会福祉法人 徳充会	七尾市

平成31年・令和元年度卒業生の主な就職先等について

資料②-3

区分	理学療法学科	作業療法学科	救急救命学科	介護福祉学科
石川県	藤井脳神経外科病院 金沢脳神経外科病院 城北病院 芳珠記念病院	南ヶ丘病院 社会福祉法人 福寿園	能美市消防本部 加賀市消防本部 津幡町消防本部 羽咋郡市広域圏事務組合 輪島消防署	社会福祉法人 陽風会 社会福祉法人 石川県鳳寿荘
七尾市	恵寿総合病院 浜野西病院	国立病院機構 七尾病院	七尾鹿島消防本部	社会福祉法人 徳充会
富山県	富山県リハビリテーション病院 光ヶ丘病院 根塚整形外科・スポーツクリニック 成和病院	アルカディア雨晴 小矢部福祉会 ほっとはうす千羽	東部消防組合	
福井県			永平寺市消防本部	
北陸三県以外	船橋整形外科病院 西記念ポータル・リハビリテーション病院			

3. 各学科の取り組み活動・成果報告

【理学療法学科】

(1) 学生状況

	30年度入学生 12期生	令和元年度入学生 13期生	令和2年度入学生 14期生
入学者数 (在学者数)	17名 (在学者14名)	24名 (在学者22名)	15名 (在学者15名)

- ・1年次前期より一般漢字や医学漢字、基礎数学などを通して再学習すべき内容を取り入れて行っている。その他、計画的に物事を進める能力が乏しい学生が多く、先を見据えて行動できるようスケジュール管理の指導も積極的に取入れて行っている。

(2) 取り組み状況・成果

1) 昨年度の取り組み

- ・石川県リハビリテーションセンター1日体験・講義（1年生）
- ・オープンキャンパスの学生スタッフとして参加（2年生）
- ・認知症カフェに学生スタッフとして参加（2年生）
- ・脳性麻痺の患児を招いての実習（2年生）
- ・パーキンソン病友の会の方を招いての模擬臨床実習体験（2年生）
- ・校内デイサービス利用者の方を招いての模擬臨床実習体験（2年生）
- ・校内デイサービスにおける学生スタッフとして参加（1年、2年生）
- ・福祉住環境コーディネーター2級の取得を目指す（2年生全員）

2) 平成31年度結果

国家試験結果

	29年度卒業生 9期生	30年度卒業生 10期生	31年・R1年度卒業生 11期生
本校(現役)	17/23名 (73.9%)	10/10名 (100.0%)	12/12名 (100.0%)
全国(現役)	87.7%	92.8%	93.2%

(3) 課題と今後の取り組み

1) 問題（自己）解決能力の高い人材の育成

- ・問題解決能力の養うため、学生主体のプレゼンテーションを中心とした講義を積極的に取り入れていく。

2) 人間性豊かな人材の育成

- ・地域施設の行事等に学生ボランティアとして積極的に参加し、主体性・社会性などの心を育む。

【作業療法学科】

(1) 学生現状

	30年度入学生 12期生
入学者数 (在学者数)	11名 (在学者8名)

(2) 取り組み状況・成果

1) 平成31年度結果

国家試験結果

	29年度卒業生 9期生	30年度卒業生 10期生	31年・R1年度卒業生 11期生
本校(現役)	8/10名 (80.0%)	6/8名 (75.0%)	6/6名 (100.0%)
全国(現役)	85.2%	80.0%	94.2%

【救急救命学科】

(1) 学生状況

	30年度入学生 12期生	31年・令和元年度入学生 13期生	令和2年度入学生 14期生
入学者数 (在学者数)	9名 (在学者8名)	12名 (在学者8名)	15名 (在学者14名)

- 1) 本学科は救急救命士を養成する学科であり、入学する生徒のほとんどは消防就職を希望している。病院就職を希望している生徒は、在校生36名中2名(3年生1名、1年生1名)。
- 2) 新入生の中には、本校が資格を取得する学校であるという認識が足りていないためか、定期試験を一夜漬けの勉強で単位を取得しようとする生徒が多い。3年後の国家試験受験に向けて、授業と自己学習の取り組み方について指導している。

(2) 取り組み状況・成果

1) 救急救命士としての意識付け

消防及び病院就職の意識づけを行うために、救命士会主催の救急技術指導会等の参加やドクターヘリ見学といった課外実習、また七尾鹿島消防の救急救命士に実技の授業内で指導していただくといったことを多く取り入れ、理解を深めさせている。

2) 医療従事者との交流、自覚の芽生え

能登総合病院・金沢医科大学病院で行われているトリアージ訓練等に患者役として参加、メディカルラリーや JPTEC などへ積極的に参加し、病院関係者・消防関係者とのコミュニケーションを含めた接遇能力の向上、救急分野の知識と技術の向上を図らせる。今年度はコロナウイルスの影響により課外実習が中止となっているため、終息後に調整を行っていく。

(3) 地域の社会貢献

今年度からライフセービング活動やドローンを使用した救急救助活動なども取り入れていく予定である。実績としては8/8～8/21の間、閉鎖され監視員のいない七尾市内海水浴場の初動対応として、コロナ感染症に十分注意しボランティア監視活動を実施(応急処置1件、ドローン出動1件)。

3) 平成31年度・令和元年度結果

①国家試験結果

平成29年度	平成30年度	令和元年度
9名中7名合格	13名中12名合格	12名中7名合格
77%	92%	58.3%

②就職率・消防就職率

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
就職率	88%	85%	69.2%
消防就職率	66%	77%	69.2%

(3) 課題と今後の取り組み

1) 国家試験合格率100%

テキストでの勉強は当然の事であるが、上級生が下級生に実技等を教えることにより、アウトプット力の向上を図り、知識と技術を定着させていく。また、グループワークを行い、発表形式で症例問題を解くことや検討することを行い、考える力を強化させる。

2) 消防就職率80%以上

公務員試験対策の強化として、出題傾向の高い政治・経済・社会、数的推理・判断推理、作文対策を1年後期から計画的に取り組んでいく。

【介護福祉学科】

(1) 学生状況

	31年・令和元年度入学生 8期生	令和2年度入学 9期生
入学者数 (在学者数)	5名 (在学者5名)	22名 (在学者22名)

・平成29年4月1日から介護福祉士養成施設卒業者も介護福祉士となる(介護福祉士登録を受ける)には介護福祉士試験に合格しなければならない(令和3年度

卒業生まで暫定期間)とあったが、国家試験の義務化は暫定期間5年間延長(令和3年度→令和8年度)となる。

・留学生は日本語能力や学習能力、資格取得に向けたモチベーションにバラツキがある。七尾市の国際交流課へ日本語を学ぶために非常勤を依頼にて、日本語講座を週1回、全8回開催の予定。全員奨学金の申請をしているが審査次第により在学継続の有無が左右されると思われる。

・今年度は現役生、委託訓練生(離職者訓練生)共に入学者無し。

(2) 取り組み状況・成果

・授産施設への見学・交流

・認知症カフェへの参加にて、内容の計画から実施まで学生間で行う

・国家試験結果について、暫定期間となるが昨年度より受験している

	30年度卒業生(6期生)	31年度卒業生(7期生)
本校(現役)	7名(87.5%)	8名(100.0%)
全国(現役)	73.7%	69.9%

・就職状況について、卒業生7名中全員が県内に就職。希望先に100%就職可能である。

(2) 課題と今後の取り組み

1) 学生の確保

・現役生獲得の困難。介護職理解のためには高校ガイダンスの必要性。

・初の留学生の卒業となるため、必要な手続きの準備。

・個々の留学生の日本語能力のレベルにより、授業内容の進行に影響がでるため、日本語学習の内容を検討。また、留学生の実習先の確保が必須である。

・留学生は学費及び生活費が必要で、アルバイト先の確保が性格をしていくうえで重要となる。

2) 国家試験対策

・社会福祉士及び介護福祉士法の改正により、H29年度卒業学生より国家試験を受験している。昨年度より模擬試験の回数を増やし、時間配分や問題へ慣れる事に取り組むほか、集中講座を行うことで国家試験への対策を実施しおり、1年次より意識するためにも1年生は自由参加とする。

3) 地域との関わり

・認知症カフェへの参加に取り組むことで、地域との関わりをもち、予防介護や新カリキュラムでのねらいである「介護の質」を高めるために必要なチームマネジメントの基礎的な知識を得るための能力を養う学習とする。

(1) 学生募集

1) 氷見・高岡方面への学校送迎バス

利用人数は毎日5～10名程度で、金曜の夕方と月曜日の朝は週末実家へ帰省する学生が利用するため15名程度となっている。乗車率は低いが、学校名の入ったスクールバスが色々な方の目に入るため、広報として有効である。今後も継続し運行していく。また、学生募集においても氷見・高岡方面の送迎は評判が良く、選考事由として挙げる高校生も見られる。

2) 募集メディアと募集方法

①オンラインオープンキャンパスの実施

今年度開始当初より、新型コロナウイルスの流行に伴いオープンキャンパス参加のための来校が困難な学生に対し、ZOOMによるオンラインオープンキャンパスを実施した。また、密集状態を避けるために個別での進路相談会も設置した。2つの企画に関しては日時の設定はせずに随時申し込み可能とし、4～8月までに複数名の申し込み、実施となっている。参加学生は金沢・加賀方面、県外が中心にあり、早期からの取り組みが功を奏し、早い段階での当校第1志望とする高校生が去年より多く見られている。また、動画配信サービス「YouTube」にて公式ページを開設し、動画による校内見学、学校説明、授業風景などを配信し、在宅での学校案内を行っている。

②リクルート企画 導入、実施、結果などについて

去年度よりリクルート1社との契約で、「スタディサプリ for marketing」によるデータ統括と分析、「スタディサプリ進路」「スタディサプリOCカメラ」による広告宣伝、1～2か月に1度のミーティングによる学生募集のアドバイスを受けてきた。また今年度は本校学生向けに「オープンキャンパススタッフ研修」を開講していただき、学生中心のオープンキャンパス運営を今まで以上に強めていく。これは「学生スタッフの印象」が全国的にも高校生に与えるイメージや進学先決定に多大に影響するという、リクルート社による全国的なアンケート統計をもとに施策した。

③資料請求

資料請求数は昨年度合計214件に対し、今年度は4～8月までに280件と半期を待たず前年度資料請求数を超えている。併せて来校者（オンライン含む）の人数も昨年度合計52名、今年度4～8月までに64名とこちらも前年度より増員傾向がみられる。新型コロナウイルス流行の影響で、高校での進路指導が遅れていることもあり9月以降も来校者が見込めると考えられる。

④オープンキャンパス開催日程の見直し

他の競合校と被らないような日程を組み、また8月9月は開催回数の増設、高校生対象に特別セミナーを行うなどして来校機会を増やすように施策している。

⑤入試項目の見直しなど

今年度より次のとおり入試科目の変更を行った。

	今年度	前年度
一般入試	<p>【面接】</p> <p>【選択科目】 (試験時間: <u>30分</u>)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 I ・ 現代文 ・ コミュニケーション英語 I <p>上記 3 科目から <u>1 科目</u> 選択</p> <p>【小論文】 (試験時間: <u>30分</u>)</p> <p>事前の題目公表: <u>有り</u></p> <p>「あなたが目指す専門職としての将来について」</p>	<p>【面接】</p> <p>【総合問題】 (試験時間: 50 分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語 ・ 数学 ・ 英語
社会人入試	<p>【面接】</p> <p>【選択科目】 (試験時間: <u>30分</u>)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 I ・ 現代文 ・ コミュニケーション英語 I ・ 一般教養 <p>上記 4 科目から <u>1 科目</u> 選択</p> <p>【小論文】 (試験時間: <u>30分</u>)</p> <p>事前の題目公表: <u>有り</u></p> <p>「あなたが専門職を目指した理由について」</p>	<p>【面接】</p> <p>【一般常識】 (試験時間: 50 分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公務員初級程度の一般教養問題

これらは4年制大学や他競合校の入試科目に沿うような形とし、特に私立4年制大学受験希望者に対し、障壁を低くするための取り組みである。

⑥その他

高校訪問については、学校ごとの進路指導進行状況に差があることや、外

部からの来客を制限している学校などもあり一律に訪問することはできず、また学校でのガイダンスも軒並み中止となっていることから、去年度と比較すると回数も若干の減少している。今年度より、各教員を地域別に班割し、担当制にすることで高校に対し、訪問教員の印象付けと関係性の構築を図る試みを行っている。来年度は新たにガイダンスの業者とも契約し、高校ガイダンスを復活させて直接高校生と触れ合う機会を作っていく予定である。

(2) 地域貢献

1) 学内デイサービス『みんなの教室』の実施状況について

七尾市総合事業における基準緩和型運動型のデイサービス

＊2017年開設 毎週火曜午前（風呂・食事は無し）

ほぼ毎回、定員の10名を満了した状況で運営している。

毎回一定数の学生を、補助スタッフとして常時関わらせており、情意面や実技などの教育にも活用できている。

今年度は3年生の学内実習の場としても活用できた。

2) 地域交流

- ・障がい者スポーツ大会へのボランティアスタッフとしての参加
- ・施設主催の夏祭りや敬老会等へボランティアスタッフとしての参加
- ・七尾市民健康福祉まつりへの参加

以上